

中期事業計画(第6次瀬戸市総合計画 平成30年度実施計画)を策定しました

問 経営戦略室
☎88・2521

中期事業計画は、第6次瀬戸市総合計画で掲げた施策を実施するための具体的な事業計画です。
総合計画で掲げた将来像の実現および3つの都市像の達成に向けて、平成30年度から32年度までの期間において、重点的に実施する事業を取りまとめています。

将来像 住みたいまち 誇れるまち 新しいせと

都市像① 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

都市像② 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

都市像③ 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち



▶ 将来像の実現に向けて展開する主な取り組み

都市像① 主な内容

- 大規模な企業誘致に向けた工業用地整備
- ソフトウェア関連企業誘致
- 産業支援センターせとの機能拡充をはじめとした企業支援
- 陶磁器の付加価値向上や後継者育成
- ノベルティ技術の活用と新たな人材育成
- 空家の利活用による定住促進と市街地活性化
- 日本遺産認定による瀬戸市の魅力発信
- 市内外に向けたシティプロモーションの実施
- 産業の基盤となる道路の整備 など



都市像② 主な内容

- 出張相談による地域連携など、子育て総合支援センターの機能強化
- 産後うつ早期発見、産後健康管理の支援
- 全小学校における児童生活習慣病対策
- 小規模保育事業所の新規開設
- 2歳児保育の受入拡大
- 保育料(休日保育含む)の負担軽減、育休退園制度の段階的廃止
- 保育士の処遇改善
- 瀬戸市立小中一貫校整備
- 小中学校大規模改造および普通教室へのエアコン設置などによる学習環境向上
- 中水野駅周辺のまちづくり
- 水野駅北口自動改札口整備 など



都市像③ 主な内容

- 減塩個別指導などの生活習慣病対策
- 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施
- 介護予防サービス・生活支援サービスの実施など、地域の多様な主体による地域包括ケアシステムの構築
- 専門職チームによる総合的な認知症高齢者と家族への支援
- 市民力・地域力の向上
- 地域活動の拠点整備
- 市民との新たな「協働」体制の推進
- 消防新庁舎整備による体制の強化
- 防災人材の育成支援と協働 など



◆くわしくは、市ホームページ「計画・施策」→「第6次総合計画」をご覧ください。